

▼人口のうごき

人 口 116,052 人(−23 人)
男 55,615 人(−28 人)
女 60,437 人(+ 5 人)
世 帯 46,504 世帯(+34 世帯)
平成 18 年 6 月末現在
住民基本台帳登録数

▼テレホンサービス

■市政だより

0897-53-1500 (常時)

■当番病医院

0897-58-2200 (常時)

■災害情報

0897-55-5551 (発生時)

■民話テレホン

0897-52-1270 (常時)

▼編集後記

「暑い」という言葉が無意識に口をついて出てくる季節になりました。プールではしゃぐ子どもたちを見ていると、元気だなと思う今日このごろ。できることならあのころに戻りたい!!

8月は夏祭りが目白押し。ご家族や友達同士、ゆかた姿で暑い夏を楽しみませんか。広報担当者もいろいろな所に出没しますので、見かけた際には、ニッコリほほえんで、自然体での撮影にご協力をお願いします。(た)



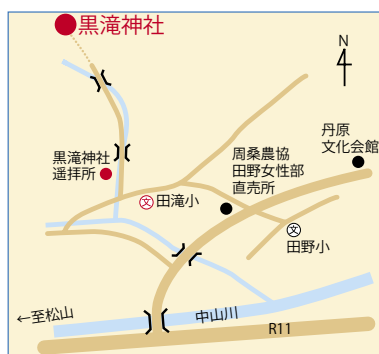
▲お簾踊り
▶黒滝神社遙拝所



毎年8月15日には、地元の田滝小学校校庭で盆踊りとして伝承されており、きれいな扇子を巧みに

丹原町田滝地区の黒滝神社に奉納される「お簾踊り」は、400年以上の伝統を持ち、愛媛県の無形民俗文化財に指定されています。昔は、秋の大祭に遥拝所や樽元で踊り、雨乞いの際には

本社拜殿で雨が降るまで、連日連夜、数人宛の男性が踊り続けたと言われています。「お簾踊り」のいわれは、ある年の雨乞いの時に、本殿の御簾が動いたかと思うと、にわかに大雨が降りだしたので、それ以降この踊りを「お簾踊り」と呼ぶようになったそうです。



■住所 丹原町田滝
■駐車場 なし

回しながら踊る姿は非常に優雅で、見物人を魅了して止みません。また、踊りの休憩時に行われる「早口口上」も非常に珍しく、一聞の価値のあるものです。黒滝神社は社叢も有名で、本殿脇の桧や赤松、ソクバネガシなど多数の古木巨樹が繁茂しており、市の天然記念物に指定されています。

ふるさと探訪

第16回

お簾踊り



＋ 休日の当番病医院

診療時間

9時～18時

月/日	区分	当直病医院名 (市外局番 0 8 9 7)			当直病医院名 (市外局番 0 8 9 8)		
8/6	内科	ながい小児科	(喜多川)	TEL53-7707	周桑同仁医院	(丹原町今井)	TEL68-7233
	外科	村上記念病院	(大町)	TEL56-2300	くしべ整形外科	(丹原町池田)	TEL76-7555
8/13	内科	土岐医院	(神拝甲)	TEL56-2090	中村内科胃腸科	(丹原町丹原)	TEL68-4976
	外科	済生会西条病院	(朔日市)	TEL55-5100	そのべ医院	(壬生川)	TEL64-0660
8/20	内科	高橋こどもクリニック	(朔日市)	TEL55-0776	森内科	(三津屋南)	TEL64-5858
	外科	おち医院	(明屋敷)	TEL53-9360	弓山外科	(三津屋)	TEL64-3182
8/27	内科	宮島小児科	(大町)	TEL55-2615	田中内科	(桑村)	TEL66-1700
	外科	済生会西条病院	(朔日市)	TEL55-5100	佐伯産婦人科	(北条)	TEL64-1166

※当直病医院は変更する場合がありますので、受診をされる方は各病医院もしくはテレホンサービスで確認をしてください。

夜間当番病医院は、**テレホンサービス TEL0897-58-2200** でお知らせしています。